



3Pease  
左から 田沢詠司(ベース)、岡村和浩(スタッフ)、武澤洋平(ギター)、村上勝行(ドラム)、穴沢 充(ギター)、川根友也(ボーカル)

# ライブ アット Live at 公民館 ～中学生バンド熱演～

## 公民館でロックコンサート

ある日、公民館に一本の問い合わせ電話がきた「公民館の三階ホールでロックコンサートをしたんですけど、」前例が無いので、こちらも戸惑った。簡単に断ることもできないので、公民館に来てもらって話を聞くことにした。やって来たのは小須戸中学校三年生の五人組グループ「3Pease」。アメリカのロックバンドの曲を演奏しているそう。

場演奏するから、皆で盛り上げて楽しんでというところか。よっしゃー彼らにスポットライトをあびて演奏する気持ち良さをおぼわって貰おう！

## さんざんなりハハサル

五月八日午後。この日は各楽器とボーカルの音量バランスの調整を行い、本番に備える日。ドラムの村上君のお父さん様子を見に来ている。とりあえず、ステージに上がって一曲演奏してみる。しかし、各楽器のアンプが小さすぎて、いくら音量を調節してもドラムの音に負けてしまっ

悪い状況で演奏する中、村上君のお父さんはアンプの音量を調節してはフロアで音のバランスを確認する。これを何回繰り返したのか。メンバーも不安そう。演奏する曲順もはっきり決めていない様子。

## やったー皆で盛り上がった 3Pease Live!

五月二十三日(日)。コンサート当日。午前中に最後のリハーサルを行う。この前とは打って変わって、各楽器の音量バランスがとれていて、音がすんなり耳に入ってくる。村上君のお父さん



が機械で音量を調節して、照明は横山さんがセッティングしてくれた。

開演時間は午後一時三十分。会場には六十人ほどの観客が「3Pease」の登場を待っている。その中には親御さんの姿もちらほら。

一方、メンバー達は「うわー！キンチョウするよー！」と控え室で、ソワソワ、ジタバタ。そして開演の時がきた。ホールの電気が消え、ステージに照明が灯る。メンバーが現れ、歓声があがる中、コンサートは始まった！

まずスピード感のあふれる曲からスタート。観客もノリノリで、メンバーの顔から爽やかな笑みがこぼれる。客席では、声援を送る子、ステージから客席へジャンプする子、メンバー達と一体になって若さが爆発している。

演奏時間は約一時間三十分。その中で、メンバー二人によるトークタイムもあり、熱気あふれる中、なごやかな時間も取り入れる工夫もしていた。

最後の曲を演奏し終え、彼らは名残惜しそうにステージを下りた。

コンサート終了後の彼らの顔は汗まみれで満足感に満ち

## スポーツ大会結果

### 第七回新潟県スポーツ少年団 下越地区総合体育大会 バドミントン大会

七月十八日(日)に佐渡金井中学校体育館において開催されました。

#### 大会結果 (敬称略)

- 大会結果 (敬称略)
- 〔団体戦〕
- 三位 中学生女子
- 三位 小学生男子
- 三位 小学生女子
- 〔個人戦〕
- 中学生女子シングルス
- 一位 高野孝子(蔵町三)
- 小学生男子シングルス
- 三位 高橋直也(舟戸)
- 小学生女子シングルス
- 一位 高野美穂(蔵町三)
- 五位 周佐遥(新町三)
- 中学生女子ダブルス
- 一位 松田亜古(文京町一)
- 一位 鶴巻恵理子(天ヶ沢)
- 小学生男子ダブルス
- 一位 齊藤大樹(矢代田二)
- 一位 米田祐樹(新保)
- 石黒真貴(本町五)
- 川瀬祥(若葉町三)
- 小学生女子ダブルス
- 一位 齊藤万里和(矢代田一)
- 田沢安衣(矢代田二)
- 松屋絢子(鎌倉)
- 渡辺桃子(鎌倉)

### 第六回小須戸町 ダブルステニス大会

七月二十五日(日)に小須戸町スポーツ公園テニスコートにおいて開催されました。

#### 大会結果 (敬称略)

- 〔男子ダブルス〕
- 一位 田村 幸夫
- 今村 孝雄
- 和泉田 輝義
- 佐藤 進一
- 有本 登
- 星 達哉
- 〔女子ダブルス〕
- 一位 捧 恵子
- 古屋 かおり
- 永井 加代子
- 田下 和恵
- 〔混合ダブルス〕
- 一位 吉田 正信
- 福島 明美
- 谷山 正人
- 古屋 かおり
- 羽田野 晃
- 羽田野 明子

### 親若連子供燈籠よりお願い

不要になった子ども用の祭りのハッピーを探しています。ダンスの奥に眠っているハッピーを有効に活用させて下さい。

問い合わせ先 阿部松雄(385-5522) 内山尚基(385-5522) 持ち込み場所 中央公民館



す。ほめられるとうれしいです。

時々休み時間までやっている「幸子ちゃん。やすみなさい。」と言われます。ポランテアの人たちが大勢きてくださるので助かります。急ぎの仕事もちゃんと間に合います。

私たちは毎日仕事をがんばっていますから「ほほえみ作業所」へお手伝いに来てくだささい。いままでおいでくださった皆さん、ありがとうございます。

## ちょこっと一言

(137)

### ほほえみ作業所で

松ヶ丘

佐藤 幸子 さん



私は「ほほえみ作業所」が大好きです。目が悪いので一人では行けません。又地先生が車で送り迎えをしてくるので安心してます。この前からリフト付きの新車になりました。かっこいいですよ。私はいろいろな仕事ができます。箱つくり、箸入れ、型どり、穴あけ、箱ののりつけなど何でも挑戦しています。仕事ができるとうれしいです。



8月の  
ナイスショット



7月10日 親子チャレンジ教室 親子でジャズダンス&エアロビクスに挑戦。ダンススタジオの皆さん、指導をありがとうございました。



7月11日 初心者マリンスポーツ教室三川村にてカヌー、バナナボート、水上スキーを体験。楽しさを存分に味わいました。



7月26日 初心者社交ダンス教室閉会式の後、パーティーを行いました。皆さん、いきいきとダンスをされてました。

第五十四回 県展入選 おめでとうございます

書道部門で三名、写真部門で五名の方々が入選されました。

- 〔書道〕 坂井スイさん(中央町三) 間野えり子さん(新保三) 菊地伸一さん(新町四)
- 〔写真〕 風間ヤヨエさん(若葉町三) 渡辺吉夫さん(本町一) 風間正樹さん(新町二) 鳥倉秀衛さん(新保三) 吉井久好さん(新保三)

なお、作品紹介は八月号、九月号、十月号でお願いします。

催し物ご案内

★九月のおもしろ雑学講座

テーマ 「明るく家庭作りのために」  
講師 荒木快英さん  
(村松町人材育成センター財団)  
日時 九月十日(金)  
午後七時三十分～九時  
会場 中央公民館二階会議室

★ふしぎな花「押し花体験教室」

押し花に興味のある方、お気軽に参加してください。  
日時 九月十一日(土)  
二十五日(土)  
午前十時～午後十二時  
会場 中央公民館視聴覚室  
会費 三、五〇〇円(二回分)  
自参する物 ゴミ袋、ピンセット

講師 阿部静恵さん 石黒雪子さん  
申込先 中央公民館  
申込〆切 八月二十七日  
主催 中央公民館



「語らい」



風間ヤヨエさん

店に通う途中、花園町の水沢さんのおばあちゃんと、のらねこ…。すばらしいシャッターチャンスに感動してシャッターを切った一枚です。

「良寛詩」



坂井 スイさん

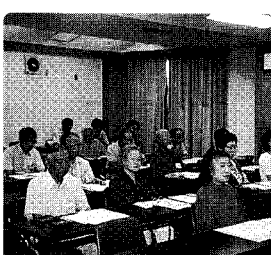
淡々と運筆で自然な境地が成功したように思えます。

ふれあい電話相談

◆九月の相談日  
三日(金)・十日(金)  
十七日(金)・二十四日(金)  
◆受付時間  
午後一時～五時  
◆電話番号  
三八一三三〇〇  
○お名前は、言わなくていいです。  
○秘密は、固く守ります。

県立新津南高等学校 「学校開放講座」

今年で六年目を迎える「学校開放講座」が、九月四日(土)より始まります。日頃学べない専門知識をこの機会に学んでみてはどうでしょうか。多数の方の受講をお待ちしています。  
※なお、チラシを配布いたしましたので、申し込み書を中央公民館へ持参してください。(八月二十五日〆切です)



昨年の学校開放講座の様子です。

第十七回町民俳句大会 作品募集

- 対象 町民及び町通勤・通学者
- 投句 当期雑誌(未発表)で、三句一組限りとする。
- 締切り 九月十六日(木)厳守
- 投句先 中央公民館及び投句箱
- 投句箱設置場所 矢代田駅・福祉センター
- 発表 十一月二日からの文化祭会場及び発表紙(有料)
- 表彰 町長賞・議会議長賞・教育長賞・中央公民館長賞他
- 主催 小須戸町俳句同好会
- 後援 小須戸町・町議会・教育委員会・中央公民館・文化協会

VOICE & VOICES 私は思う 私は考える

私も、お陰様で…先月の公民館報で「お陰様で…」という投稿記事を読ませて頂きました。私も町の奨学金制度を利用して頂き、今年で返済が終わります。安月給サラリーマンの私にとって一年に十二万円の返済は、けっこうきつかったです。

しかし、もつときつかったのは私の両親だったでしょう。今は経済的に大きな迷惑は掛けていませんが、在学中の四年間は家計のやりくりが大変だったそうです。東京の私立大学。当然一人暮らし。自由気ままに生活を送っていた私は逆に、両親は学費と仕送りに苦労していました。でも、私にとって在学中の四年間は非常に意義のあるものでした。大学では知識よりも人間関係の難しさを学びました。また、いろんな種類のアルバイトを経験する中で、仕事の楽しさと厳しさを学びました。そして好きな趣味にも没頭することができました。

この四年間は、私の人生の中で大きなベースになっています。今まで豊かな生き方ができてきたのも大学生活を送らせてもらったから。ここであらためて両親に感謝し、その両親を経済的に援助してくれた町の奨学金制度に感謝します。

あと一回で返済が終わります。私もお陰様でした。投稿いただき、ありがとうございます。

文芸欄

琴の音の風にのりくる杜若 牧野信雄  
五月晴髪とこのえて母の旅 藤井ハルエ  
句 野良猫の駆込み寺や額の花 山崎しず枝  
七夕の悦に入りたる玩具かな 東樹ちよ  
遠目にも雨後の明るさ花西瓜 田中美根子  
贈らるる歳時記重し父の日に 中野太浪  
俳 甚平着てそびらの大き漢ゆく 坂井隆思  
父の日の母似の子供ばかりなる 丸山虚秋  
玉虫の通り抜けたる竹林 吉田素系  
柳 夢多き自画像描く春の宵 小林みのる  
子にかけた夢また孫に夢かける 長井武雄  
川 夢語る夕食囲む丸い卓 古川多主  
夢を追う婆ちゃんうすく紅を引く 藤井春江

シリーズ 「今、子どもたちは」 (36)

思い出っばい「林間教室」 小須戸小学校  
「1、2、3、オー！」  
「オー！」  
沢登りに出発です。梅雨の晴れ間がのぞく七月六日。五年生の「林間教室」が始まりました。五頭山の麓を流れる大荒川の上流、魚止めの滝を目指して川を登っていきます。水に入ったとたん「さむい」と思わず叫んでしまうくらい冷たい水。寒さに慣れたきた頃、大きな岩からしぶきをあげ飛び込み始めました。「すっげえこわい」「心臓がドクドクした」など言いながら何回も挑戦する子ども達。途中、背が立たない所では誰となく手をひっぱり助け合う



※ 9月の公民館ロビー展は「越美会」「創風会」の書道の作品です。  
※ 「県民手帳」の予約を役場総務課で受け付けています。(8月末まで)